



**そまんずづくりで高齢者と交流**  
 ■別府校区で高齢者と子どもたちとのふれあい交流「そまんず作り」が12月20日、別府地区公民館などで行われ、約160人が参加しました。



**第6回自然花まつりinきぐつちや**  
 ■12月23日に木口屋集落で開催されました。参加者は餅つきやミニ門松作り、そば打ち、さつま揚げ作りなどの体験を通し、親子の絆を深めていました



**たこあげを楽しむ**  
 ■1月4日、児童館正月行事のたこあげが台場公園で行われ、親子や地域の高齢者33人が参加しました。子どもたちは、手作りのたこを高齢者たちに教わりながら空高くあげていました。



**田布川集落で鬼火たき**  
 ■1月18日、田の神様近くの田んぼで行われました。火の神乙女太鼓の演奏に合わせて、今年の年男・年女の子どもたちがやぐらに向けて火矢を放ち、火がつけられました。



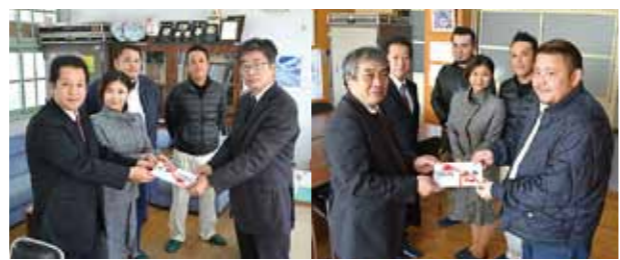
**給食に「かつおトロッケ」が登場**  
 ~水産加工業協同組合が学校給食に提供

枕崎水産加工業協同組合が、カツオの腹皮を使用したコロッケ「枕崎かつおトロッケ」約1,800食を市内小中学校の給食用としてプレゼントしました。

「枕崎かつおトロッケ」は、同組合が鰹節製造の副産物である腹皮に付加価値をつけるために開発し、昨年の5月頃から販売が開始されています。「トロッケ」という名前は、腹皮がマグロでいう「トロ」の部分であることからつけられたそうです。

「トロッケバーガー」として市内小中学校の給食に登場した1月13日には、桜山小学校で同組合販売事業部長の濱田直樹さんが「枕崎かつおトロッケ」ができるまでを6年生に説明し、その後、児童たちと一緒にトロッケバーガーを味わいました。藤田愛保さん(同校6年)は「最初はカツオの香りがすごいけど、腹皮の臭みみたいなものは気にならなくてとてもおいしいです。給食にまた新しいメニューが増えてうれしいです」と話してくれました。

「枕崎かつおトロッケ」は、現在、地場産業振興センターとお魚センターで販売されています。



**枕崎、立神中学校に寄附金を贈呈** 投稿  
 ~投稿者：平成元年度枕崎中学校卒40歳会

平成元年度枕崎中学校卒40歳会の代表5人が、1月16日に母校の枕崎中学校(写真左)と出身地域の立神中学校(写真右)を訪れ、寄附金の目録を両校の校長に贈呈しました。

寄附金の贈呈は、1月1日に枕崎観光ホテル岩戸で開催され、約120人が参加した同窓会の中で、お世話になった学校に役立ててもらおうと、会費の一部を両校に寄附することが決まりました。

今回の寄附金を子どもたちのために有意義に活用していただければうれしく思います。



①元気に駆け出す子どもたち ②笑顔でランナーたちと走る原水幸一選手 ③最高齢出場の徳重益雄さん(83歳・霧島市) ④最年少出場の厚石愛蘭ちゃん(2歳・枕崎市) ⑤まくらざきハーモニーネットワーク委員会が選手をおもてなし

**市内学童が交流を深める**  
 ~第4回枕崎地区児童クラブ交流会

日常の遊びを通して学童たちの友だちの輪(和)を広げることを目的とした、枕崎地区児童クラブ交流会が1月6日、妙見センターで行われ、市内全保育園から160人が参加しました。

参加した児童たちは、けん玉やお手玉、コマまわしなどの昔ながらの遊びやニュースポーツを楽しみながら交流を深めました。

田代帆夏さん(妙見児童クラブ)は「他の学童の人たちとも友達になれてうれしいです。普段あまりしない昔の遊びもできて楽しかったです」と話してくれました。



**新春の枕崎路を駆け抜ける**  
 ~第38回枕崎新春かつおジョギング大会

第38回枕崎新春かつおジョギング大会が1月18日、市営野球場周辺、火之神方面への1、2、4、10kmの4コースで行われました。遠くは佐賀市など、県内外から640人が参加し、新春の枕崎路を駆け抜けました。

世界陸上選手権エドモントン大会に日本代表として出場した永田宏一郎選手と全日本実業団対抗駅伝大会などで活躍する原水幸一選手が招待選手として参加し、ランナーたちとともに汗を流しました。

各部での優勝者は次のとおりです(敬称略)。

【1km・小学1~3年生】男子=久保慶思、女子=川崎香奈美  
 【2km・小学生】男子=宮園天恵、女子=木之下沙柳  
 【2km・中学生】女子=西田明代  
 【4km・中学生】男子=源川竜也、女子=有馬亜美  
 【4km・高校生~39歳以下】男子=沖園哲也、女子=日置ひろみ  
 【4km・40歳以上】男子、上野英人、女子=本村鯉恵  
 【10km・高校生~39歳以下】男子=大園真司、女子=上野裕美  
 【10km・40歳~59歳以下】男子=箱川道彦、女子=義永祐子  
 【10km・60歳以上】男子=本坊佳満



**山崎敏廣さんが1日警察署長**  
 ~110番の日PR活動

本市出身で、大相撲行司の最高位、36代木村庄之助を務めた山崎敏廣さんが、1月10日の「110番の日」に枕崎警察署の1日署長を務めました。山崎さんは、警察官の制服に身を包み、同署で向井浩署長から1日委嘱を受けた後、署員の服装などを点検。タイヨー枕崎店では、立行司装束に着替え、広報チラシを買い物客に配布しました。山崎さんは「少年時代、警察官に憧れていました。制服を着て身が引き締まる思いでした。50年来の夢がかなって感謝感激です」と笑顔で話していました。

